

令和元年 9 月吉日

小菅保育園・児童館の近隣にお住まいの皆様へ

葛飾区

令和元年8月7日に開催した第3回（仮称）子ども未来プラザ小菅（小菅保育園・児童館の施設更新）基本設計案説明会の配付資料（別紙カラー資料）及び当日参加者の方から寄せられたご質問・ご意見に対して区の回答をまとめた資料（以下のとおり）をお配りさせていただきます。

説明会当日参加者の方から寄せられたご質問・ご意見に対する区の回答

設計全般に関するご質問

Q：今回の説明は、基本設計「案」ということですから、今後変更もあると考えてよろしいでしょうか？

A：全体案としましては、基本的にお示しの基本設計案のとおりで進めてまいります。詳細な設計を進めるうえで細部に関する箇所は、適宜変更させて頂く予定です。

Q：施設の^{けんぺいりつ}建蔽率といったところは変わらないでしょうか？

A：施設の規模自体を大きく変える予定はございません。

自転車置き場に関するご質問

Q：自転車置き場というのは、保育園保護者の方が、子どもの送迎するために駐輪する場所でしょうか？

A：建物の北側に面して約80台分の駐輪場がありますが、保育園保護者やプラザを利用する小学生、健診利用者の方も利用する駐輪場となります。

Q：今の保育園・児童館では玄関前に自転車を停めて、そのまま建物に入っていきますが、新しい建物の場合、建物入口の奥にある駐輪場に停めて、建物入口まで戻ることになると思います。その場合、自転車で来られる方と施設に入る方とが交錯するのかと思います。幅としては十分なのでしょうが？また、駐輪場が建物の北側に沿ってあるのなら、建物への出入口が、駐輪場の真ん中に付近にあって良いのかと思いました。

A：建物から北側の敷地境界までの幅は、約5mありますので、お子さんを乗せた自転車でも、すれ違いはできると考えております。また、出入口に関するご意見につきましては、施設のセキュリティー面を考えた上で、出入口を玄関一か所に集約することが安全と考えておりますので、お手間はかかりますが、基本設計（案）で示した玄関から入って頂きたいと考えております。

北側に面する住宅への日影に関するご質問

Q：現在の保育園・児童館は、（土が盛られており）道路面から60～70 cm程高い所から建っていますが、新しい建物も、現在と同じ高さ（土が盛られた状態）から建てはじめるのでしょうか？また、その場合に北側斜線の確保（建物の北側にある住宅への南からの日照の確保）はされているのでしょうか？

A：この建物を計画するに当たりましては、建物の北側一面に住宅が接しているという前提のもと、極力日影の影響を低減するように設計を進めてまいりました。そのため、地盤面の高さについては、道路面とほぼ同じ高さになるように（現在盛られている）土をすき取ってまいります。また、北側の敷地境界線から距離を設けて建物を建てることで、北側にある住宅に対する日影の影響を抑える設計にしており、北側斜線制限に適合する高さで設計を行っております。

建物の高さ等に関するご質問

Q：建物の高さについてお教え頂けますでしょうか？

A：基本設計と呼ばれる現在の設計では、建物の高さをおおよそ地盤面から最高で11.1 mになるように考えております。

Q：建物の高さは、これ以上高くならないと考えてよろしいでしょうか？

A：今後詳細な設計を進める中で、若干の変動はあるかと思いますが、大きく変わってくるものではございません。

Q：建物の基礎が下がれば、全体の高さも下がるのでしょうか？

A：最高の11.1 mという高さは、あくまでも地盤面からの高さになります。基礎は地盤面の下（地面の中）に入りますので、基礎の大きさにより、建物の最高高さが変わってくるものではございません。なお、地盤面のどこを基準点にするかは、今後決めてまいります。

Q：地盤面のどこを基準にするかは、今後どこかで報告があるのでしょうか？

A：地盤面のどこを基準にするかは、今後、実施設計と言われる詳細な設計を進める中で決めてまいります。実施設計は、工事施工業者向けの詳細な設計であるため、基本設計案に関する説明会は今回で最後とさせていただきます。

Q：次回の説明会は無いのでしょうか？

A：新しい建物に関する次回の説明会は、建設工事業者が決まった時点で開催をする工事説明会を予定しております。

建物周辺に設置するフェンスに関するご質問及びご意見

Q：園庭の南側に設置するフェンスは、なぜ塀のような目隠しフェンスにしたのでしょうか？今のままの景観でいいのではないのでしょうか？

A：現在の建物は、平和橋通りの歩道に沿って、高いコンクリートの塀があり、その塀に沿った形で植栽が植えてあります。今後、工事を行うためには、平和橋通り側に工事車両の搬入口を設ける必要があるため、今の古い塀は一旦撤去することになります。また、今の塀はかなり年月を重ねており、全体的に建物が新しくなった時に、古い塀が残ったままの場合に違和感が出てしまいます。そのため、建物の南側に設置するフェンスは、設計を進める中で色々な仕様はあると思いますが、建物と一緒に一新させて頂きたいと考えております。

Q：目隠しフェンスで塀のようにすると圧迫感も出ると思います。外からも見えるフェンスにした方が、中で遊ぶ子どもや保育士の方も良いと思います。目隠しフェンスを選定したのは、アンケートか何かをした結果なのでしょうか？

A：保育園のお子さんの声が気になるというお声はありました。

Q：そういった声は地元の方から聞いてはおりません。歩道も2m程度はありますし、接道に緑化をするのであれば音も消えるのと、平和橋通りを通行する車の音で、（子どもの声が）かき消される部分あると思います。塀を建てると、災害起きた時に二重の事故になると思いますので、ご検討頂きたい。もう一つ、カフェ作って頂けるとありがたい。若い方も来て、いい人間関係できることあります。この地域は、ふれあいができるカフェがないですから、もしできるのであれば作って頂ければと思っています。

A：ご要望としてご意見を頂戴いたします。

フェンスに関するその他ご意見

ご意見1：工事現場を囲うようなフェンスで囲ってしまうと圧迫感もありますし、子どもが見えた方が高齢者の方は癒される面もあります。

ご意見2：南側のフェンスの件は、ある程度見えないものよりかは、外から見て子どもたちを眺めることができる方が良い。反対に、北側のフェンスは（北側のお住いの方が）施設利用者と視線が合うため、目隠しのフェンスの方が良い。

説明会の近隣周知方法等に関するご質問

Q：本日の説明会の開催に際して、どの範囲まで周知したのか教えてください。

A：現在の小菅保育園・児童館の周辺30m程度の住宅、約230世帯に説明会の開催チラシを直接ポスティングさせて頂いているほか、小菅・堀切の町会さんの掲示板にも開催周知のポスターを掲示させて頂きました。

乳幼児向け健診時の諸室活用に関するご質問

Q：多目的室を健診の時に使う話や、多目的ホールを保育園が使うという話もありましたが、その場合でも、今の児童館で遊ぶ子どもは自由に使えるのでしょうか？

A：乳幼児向けの健診については、こちらの（仮称）子ども未来プラザ小菅の中で実施してまいります。実施する健診としましては、1歳6か月健診及び3歳児健診は月に1回ずつです。また、3・4か月児の健診も月1回程度ですが、参加される方も多いため、多目的室2・3及び多目的ホールも使う形で考えております。歯科健診についても、月に1回で考えております。合計で、月に4回程度は、午前・午後は分かれますが、健診で利用させて頂く方向で調整をしております。これらの健診を行う日には、多目的室ホール、または、多目的室4が使えますので、そちらを利用して、お子様の受入れをしていくという予定でおります。

Q：児童館を利用されている方にとって、使い方が大きく変わる訳ですよね。そこをきちり説明しないと子どもたちが戸惑うし、行き場が用意されていないのが一番問題だと思います。子どもたちに納得がいくように説明することが最低限やるべきことだと思います。保育園や児童館の利用者への説明会は別途行うのでしょうか？

A：日程はまだ決めておりませんが、保育園、児童館関係については別途説明をさせて頂きます。

お問い合わせ先
葛飾区子育て支援部
育成課子育て施設整備係
☎03-5654-8489